

平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場会社名 株式会社 フォーバル
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 将典
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 加藤 康二
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

上場取引所 大

TEL 03-3498-1541

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 16,090 | 0.2 | 329 | 94.2 | 328 | 112.5 | 185 | 189.3 |
| 22年3月期第2四半期 | 16,050 | △8.8 | 169 | 19.2 | 154 | 48.1 | 64 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 13.65 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 4.65 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 15,052 | 5,240 | 31.6 | 350.57 |
| 22年3月期 | 15,814 | 5,126 | 29.2 | 340.03 |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 4,755百万円 22年3月期 4,612百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | — | 12.50 | 12.50 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 23年3月期 (予想) | — | — | — | 12.50 | 12.50 |

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 34,000 | 5.6 | 700 | 33.7 | 700 | 46.3 | 400 | △11.0 | 29.49 |

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.4「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 13,866,311株 22年3月期 13,866,311株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 302,458株 22年3月期 302,323株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 13,563,902株 22年3月期2Q 13,764,292株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 4 |
| (1) 重要な子会社の異動の概要 | 4 |
| (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 4 |
| (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書 | 7 |
| (第2四半期連結累計期間) | 7 |
| (第2四半期連結会計期間) | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 11 |
| (5) セグメント情報 | 11 |
| (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 12 |

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策の効果や新興国の需要拡大を背景に持ち直しの動きが続いていましたが、急速な円高や世界経済の減速、国内の政策効果の息切れが重なり、これまで外需を起点に主導してきた輸出や生産に鈍化の兆しが見られます。一方で、雇用環境は引き続き厳しい状況にあるものの、個人消費は持ち直しの動きが見られました。このような環境のもと当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は以下となりました。

売上高は前年同四半期に比べ40百万円増加し、16,090百万円（前年同四半期比0.2%増）となりました。フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループの売上が前年同四半期比で減少したものの、フォーバルを中核としたビジネスグループの売上が増加したことによります。

営業利益は329百万円（前年同四半期比94.2%増）、経常利益328百万円（前年同四半期比112.5%増）となりました。フォーバルを中核としたビジネスグループが前年同四半期に比べて大幅に改善していることに加えて、フォーバルテレコムを中核としたビジネスグループも普通印刷を手がける企業の業績が回復していることなどによるものです。

四半期純利益は185百万円（前年同四半期比189.3%増）となりました。これは投資有価証券評価損46百万円、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額32百万円、事務所移転等に伴う損失が17百万円、法人税等の負担53百万円などによります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

売上高は6,591百万円、セグメント利益は209百万円となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

売上高は6,290百万円、セグメント利益は204百万円となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

売上高は3,069百万円、セグメント利益は17百万円となりました。

<その他事業グループ>

売上高は139百万円、セグメント利益は1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ761百万円減少し15,052百万円となりました。

(流動資産)

流動資産は9,060百万円となり、前連結会計年度末比709百万円の減少となりました。これは主として受取手形及び売掛金の減少957百万円によるものです。

(固定資産)

固定資産は5,985百万円となり、前連結会計年度末比50百万円の減少となりました。これは主としてリース資産の増加による有形固定資産の増加39百万円、のれん、ソフトウェアなどの償却による無形固定資産の減少152百万円、保有有価証券の時価の回復による投資その他の資産の増加61百万円によるものです。

(流動負債)

流動負債は6,467百万円となり、前連結会計年度末比1,286百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金の減少581百万円、短期借入金の減少525百万円によるものです。

(固定負債)

固定負債は3,344百万円となり、前連結会計年度末比411百万円の増加となりました。これは主として長期借入金の増加286百万円、退職給付引当金の増加59百万円によるものです。

(純資産)

純資産は5,240百万円となり、前連結会計年度末比113百万円の増加となりました。これは主として四半期純利益185百万円による増加、剰余金の配当169百万円による減少、その他有価証券評価差額金の増加128百万円、少数株主持分の減少29百万円によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は3,675百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円の増加となっております。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は791百万円(前年同四半期は471百万円の獲得)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が244百万円に対して、資金支出のない費用である減価償却費が179百万円であったのに加え、売上債権の減少による資金の増加957百万円及び仕入債務の減少による資金の減少581百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は27百万円(前年同四半期は36百万円の使用)となりました。これは主として固定資産の取得による支出50百万円、貸付けによる支出52百万円、貸付金の回収による収入33百万円、差入保証金の返還等によるその他の収入33百万円などがあったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は443百万円(前年同四半期は502百万円の使用)となりました。これは主として短期借入金の純減少額610百万円、長期借入金の返済による支出49百万円、配当金の支払額(子会社の少数株主への配当含む)200百万円及び長期借入れによる収入420百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向を踏まえ、平成22年5月20日に公表いたしました平成23年3月期通期の業績予想(連結・個別)を修正しております。詳細につきましては、平成22年10月21日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計方針の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益はそれぞれ3,742千円、税金等調整前四半期純利益は36,504千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は13,108千円であります。

・表示方法の変更

(四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,692,758 | 3,372,940 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,743,625 | 4,701,323 |
| 商品及び製品 | 331,027 | 345,589 |
| 仕掛品 | 51,410 | 49,871 |
| 原材料及び貯蔵品 | 16,196 | 29,482 |
| その他 | 1,332,106 | 1,376,379 |
| 貸倒引当金 | △106,290 | △104,963 |
| 流動資産合計 | 9,060,835 | 9,770,623 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 930,330 | 890,606 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 1,077,421 | 1,161,387 |
| その他 | 351,413 | 419,554 |
| 無形固定資産合計 | 1,428,834 | 1,580,941 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,736,289 | 2,569,431 |
| その他 | 1,397,896 | 1,454,329 |
| 貸倒引当金 | △507,945 | △459,390 |
| 投資その他の資産合計 | 3,626,240 | 3,564,370 |
| 固定資産合計 | 5,985,405 | 6,035,918 |
| 繰延資産 | 6,367 | 7,705 |
| 資産合計 | 15,052,608 | 15,814,248 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,298,546 | 3,880,361 |
| 短期借入金 | 1,124,814 | 1,650,310 |
| 未払法人税等 | 137,980 | 64,711 |
| 賞与引当金 | 198,757 | — |
| 役員賞与引当金 | 22,500 | 10,200 |
| その他 | 1,684,769 | 2,148,579 |
| 流動負債合計 | 6,467,368 | 7,754,162 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 500,000 | 500,000 |
| 長期借入金 | 530,116 | 243,712 |
| 退職給付引当金 | 1,466,946 | 1,407,335 |
| その他 | 847,879 | 782,262 |
| 固定負債合計 | 3,344,941 | 2,933,309 |
| 負債合計 | 9,812,309 | 10,687,471 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,150,294 | 4,150,294 |
| 資本剰余金 | 2,488,479 | 2,488,479 |
| 利益剰余金 | △2,807,356 | △2,822,954 |
| 自己株式 | △101,478 | △101,446 |
| 株主資本合計 | 3,729,939 | 3,714,374 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,026,038 | 897,838 |
| 為替換算調整勘定 | △952 | — |
| 評価・換算差額等合計 | 1,025,085 | 897,838 |
| 少数株主持分 | 485,273 | 514,564 |
| 純資産合計 | 5,240,299 | 5,126,776 |
| 負債純資産合計 | 15,052,608 | 15,814,248 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|---------------------|---|---|
| 売上高 | 16,050,461 | 16,090,545 |
| 売上原価 | 11,808,369 | 11,540,951 |
| 売上総利益 | 4,242,091 | 4,549,593 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,072,445 | 4,220,078 |
| 営業利益 | 169,645 | 329,514 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,778 | 2,877 |
| 受取配当金 | 5,757 | 8,811 |
| その他 | 20,673 | 19,316 |
| 営業外収益合計 | 29,209 | 31,005 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 21,621 | 16,956 |
| 持分法による投資損失 | 14,535 | 2,866 |
| その他 | 7,972 | 11,906 |
| 営業外費用合計 | 44,130 | 31,729 |
| 経常利益 | 154,724 | 328,791 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 21,964 | 3,315 |
| 固定資産売却益 | — | 1,074 |
| 貸倒引当金戻入額 | 8,679 | 4,406 |
| 持分変動利益 | 4,444 | — |
| 受取弁済金 | — | 7,249 |
| その他 | 1,856 | — |
| 特別利益合計 | 36,944 | 16,046 |
| 特別損失 | | |
| 前期損益修正損 | 20,000 | — |
| 固定資産除売却損 | 4,566 | 1,953 |
| 投資有価証券評価損 | 22,143 | 46,403 |
| 減損損失 | 755 | — |
| 事務所移転費用 | — | 17,291 |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 32,762 |
| 過年度不正流用損失 | 2,660 | — |
| その他 | 12,010 | 1,905 |
| 特別損失合計 | 62,136 | 100,316 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 129,533 | 244,521 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 16,284 | 118,675 |
| 法人税等調整額 | 37,025 | △64,703 |
| 法人税等合計 | 53,309 | 53,971 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 190,549 |
| 少数株主利益 | 12,217 | 5,401 |
| 四半期純利益 | 64,005 | 185,147 |

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期連結会計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日) |
|-------------------|---|---|
| 売上高 | 8,160,091 | 8,158,208 |
| 売上原価 | 5,937,160 | 5,796,760 |
| 売上総利益 | 2,222,931 | 2,361,447 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,966,014 | 2,128,389 |
| 営業利益 | 256,916 | 233,057 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,547 | 1,653 |
| 受取配当金 | 52 | 84 |
| 持分法による投資利益 | — | 1,843 |
| 保険配当金 | — | 2,520 |
| その他 | 9,282 | 5,862 |
| 営業外収益合計 | 10,882 | 11,964 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 10,765 | 8,295 |
| 持分法による投資損失 | 6,399 | — |
| 投資事業組合運用損 | — | 6,118 |
| その他 | 5,813 | 2,950 |
| 営業外費用合計 | 22,978 | 17,364 |
| 経常利益 | 244,820 | 227,657 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 1,074 |
| 投資有価証券売却益 | 20,735 | 2,400 |
| 貸倒引当金戻入額 | 7,358 | 3,389 |
| 受取弁済金 | — | 7,249 |
| その他 | 1,737 | 530 |
| 特別利益合計 | 29,831 | 14,643 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 3,791 | — |
| 投資有価証券評価損 | 21,446 | 45,663 |
| 減損損失 | 755 | — |
| その他 | 8,941 | 802 |
| 特別損失合計 | 34,935 | 46,465 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 239,716 | 195,835 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,057 | 84,891 |
| 法人税等調整額 | 9,610 | △79,065 |
| 法人税等合計 | 17,668 | 5,825 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | — | 190,010 |
| 少数株主利益又は少数株主損失(△) | 4,827 | △29 |
| 四半期純利益 | 217,220 | 190,040 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 129,533 | 244,521 |
| 減価償却費 | 185,572 | 179,530 |
| のれん償却額 | 83,966 | 83,966 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △6,874 | 54,031 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | — | 99,782 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | — | 22,500 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 68,496 | 59,610 |
| 受取利息及び受取配当金 | △8,535 | △11,689 |
| 支払利息 | 21,621 | 16,956 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 14,535 | 2,866 |
| 持分変動損益 (△は益) | △4,444 | — |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △21,964 | △3,315 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 22,143 | 46,403 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 4,566 | 879 |
| 減損損失 | 755 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | — | 32,762 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 798,573 | 957,949 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △105,438 | 26,307 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △488,992 | △581,815 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | — | △316,611 |
| その他 | △179,117 | △89,993 |
| 小計 | 514,397 | 824,641 |
| 利息及び配当金の受取額 | 8,969 | 11,103 |
| 利息の支払額 | △21,627 | △16,621 |
| 法人税等の支払額 | △29,854 | △27,289 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 471,885 | 791,834 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △31,687 | △20,927 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 484 | 4,761 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △14,348 | △29,533 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △19,601 | △11,411 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 6,233 | 15,334 |
| 短期貸付金の増減額 (△は増加) | △33,869 | — |
| 長期貸付金の回収による収入 | 17,675 | — |
| 貸付けによる支出 | — | △52,500 |
| 貸付金の回収による収入 | — | 33,069 |
| その他 | 38,389 | 33,444 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △36,722 | △27,761 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △696,671 | △610,000 |
| 長期借入れによる収入 | — | 420,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △101,876 | △49,092 |
| 社債の発行による収入 | 474,028 | — |
| 配当金の支払額 | △170,300 | △167,768 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △33,063 | △32,563 |
| その他 | 25,820 | △4,503 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △502,062 | △443,927 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △162 | △327 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △67,062 | 319,818 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,731,707 | 3,355,940 |
| 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額 | △19,257 | — |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,645,387 | 3,675,758 |

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

| | 機器関連事業 (千円) | ネットワーク 関連事業 (千円) | 計(千円) | 消去又は全社 (千円) | 連結(千円) |
|----------------------|----------------|------------------------|------------|----------------|------------|
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 4,574,711 | 11,475,750 | 16,050,461 | — | 16,050,461 |
| (2)セグメント間の内部売上高又は振替高 | 29,636 | 33,852 | 63,489 | (63,489) | — |
| 計 | 4,604,347 | 11,509,603 | 16,113,950 | (63,489) | 16,050,461 |
| 営業利益 | 68,160 | 101,485 | 169,645 | — | 169,645 |

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な商品及び役務の名称

事業は市場及び販売方法の類似性によりセグメンテーションしております。

| 事業区分 | 主要な商品及び役務 |
|------------|--|
| 機器関連事業 | 電話機・ファクシミリ・パーソナルコンピュータ・複写機等の直接販売及び代理店販売 |
| ネットワーク関連事業 | 国際・国内通信のサービス 情報ネットワーク接続に関するハード・ソフトの開発及び販売 Web関連 セキュリティ関連 その他 |

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

前第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、企業グループ別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、企業グループ別のセグメントから構成されており、「フォーバルビジネスグループ」、「フォーバルテレコムビジネスグループ」及び「モバイルショップビジネスグループ」の3つを報告セグメントとしております。

「フォーバルビジネスグループ」は、株式会社フォーバルを中心に、主としてオフィス用OA・ネットワーク機器の販売、サービスの取次、中小法人様向けコンサルティングサービスを行っております。「フォーバルテレコムビジネスグループ」は、株式会社フォーバルテレコムを中心に、主としてVoIP、モバイルなどの通信サービス全般の提供や普通印刷・特注文具(ファイル・バインダー等)の製造及び販売、保険サービス等を行っております。「モバイルショップビジネスグループ」は、株式会社リンクアップを中心に、主としてモバイルショップにおいて携帯端末の取次を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他 (注) | 合計 |
|-----------------------|-----------------------|-------------------------------|------------------------------|------------|------------|------------|
| | フオーバル ビジネス グループ | フオーバル テレコム ビジネス グループ | モバイル ショップ ビジネス グループ | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 6,591,284 | 6,290,144 | 3,069,259 | 15,950,688 | 139,856 | 16,090,545 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | 502,579 | 450,642 | 16,040 | 969,263 | 24,519 | 993,782 |
| 計 | 7,093,864 | 6,740,787 | 3,085,299 | 16,919,951 | 164,375 | 17,084,327 |
| セグメント利益 | 209,068 | 204,362 | 17,910 | 431,341 | 1,415 | 432,757 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業等を含んでおります。

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

（単位：千円）

| 利益 | 金額 |
|-----------------|---------|
| 報告セグメント計 | 431,341 |
| 「その他」の区分の利益 | 1,415 |
| セグメント間取引消去 | △12,238 |
| のれん償却額 | △83,966 |
| 棚卸資産調整額 | △7,037 |
| 四半期連結損益計算書の営業利益 | 329,514 |

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。